

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1年	2単位	必修
担当教員			
平田 安喜子			

講義概要	<p>公衆衛生学の目的は、全ての人を対象とした健康の保持・増進、寿命の延伸、疾病の予防である。本講義では、衛生統計を学び公衆衛生の現状と問題点を理解し、急速な高齢化社会に伴う衛生行政の動向に関して興味関心を持てるよう、また労働衛生の問題点から健康を守ることが出来るように、身近な話題を取り上げたい。 公衆衛生に親しみ、日常生活を見直す機会を設けるために、ニュースや新聞の内容を取り上げ、授業を展開する。</p>		
授業計画	1	<p>オリエンテーション 公衆衛生学とはどのような領域を扱う学問であるか、公衆衛生、健康の定義からその概要を知る。</p> <p>学習課題 復習：公衆衛生の意味を自分なりにまとめてみる 予習：テキスト（全書）P66を読んでおく</p>	
	2	<p>公衆衛生の歴史 公衆衛生学の成り立ちを知る</p> <p>学習課題 復習：主要な出来事をまとめておく 予習：テキスト（全書）P67～P69を読んでおく</p>	
	3	<p>公衆衛生学の現状 現在の日本の行政制度、保健所の機能から現状を知る</p> <p>学習課題 復習：保健所の機能についてまとめておく 予習：テキスト（全書）P69～P72を読んでおく</p>	
	4	<p>衛生統計 ① 衛生統計の基本である人口統計について知る</p> <p>学習課題 復習：人口統計の種類、データの読み方をまとめる 予習：テキスト（全書）P73～P79を読んでおく</p>	
	5	<p>衛生統計 ② 疾病統計、その他の衛生的統計を知る</p> <p>学習課題 復習：疾病統計、その他の統計から読み取れる内容をまとめる 予習：テキスト（全書）P80～P81を読んでおく</p>	
	6	<p>加齢と健康 母子保健、老人保健について知る</p> <p>学習課題 復習：母子保健の意義、老人保健の意義、介護保険についてまとめておく 予習：テキスト（教本）P108～P110を読んでおく</p>	
	7	<p>労働と健康 ① 作業環境と健康について知る</p> <p>学習課題 復習：作業環境と健康の関係をまとめる 予習：テキスト（全書）P115を読んでおく</p>	
	8	<p>労働と健康 ② 作業方法と健康について知る</p> <p>学習課題 復習：作業方法と健康の関係をまとめる 予習：テキスト（全書）P116を読んでおく</p>	
	9	<p>労働と健康 ③ 職業病、労働災害について知る</p> <p>学習課題 復習：職業病とその原因についてまとめておく 予習：テキスト（全書）P116～P117までを読んでおく</p>	
	10	<p>安全衛生管理 ① 安全衛生管理について知る</p> <p>学習課題 復習：安全衛生管理体制についてまとめておく 予習：テキスト（全書）P117を読んでおく</p>	
	11	<p>安全衛生管理 ② 環境管理・作業管理について知る</p> <p>学習課題 復習：環境管理、作業管理についてまとめておく 予習：テキスト（全書）P118を読んでおく</p>	
	12	<p>安全衛生管理 ③ 健康管理・衛生教育について知る</p> <p>学習課題 復習：健康管理の制度をまとめておく</p>	

	<p>予習：テキスト（全書）P119を読んでおく</p> <p>1 3 安全衛生管理 ④ 菓子製造施設における労働安全衛生について知る</p> <p>学習課題 復習：菓子製造施設において気を付ける項目をまとめる 予習：テキスト（全書）P119を読んでおく</p> <p>1 4 精神保健 精神保健について知る</p> <p>学習課題 復習：精神保健の意義についてまとめておく 予習：テキスト（教本）P104を読んでおく</p> <p>1 5 公衆衛生学の意義とは 心身両面にわたる健康保持増進とは、健康づくりとは</p> <p>学習課題 復習：健康の定義についてまとめる 予習：テキスト（教本）P78～P79を読んでおく</p>																				
授業形態	講義																				
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	<p>① 公衆衛生学の定義・意義について学び、意義を理解する</p> <p>② 公衆衛生行政の現状について学び、現状を知る</p> <p>③ 人口統計について学び、現況の問題点を知る</p> <p>④ 労働衛生について学び、その目的を理解する</p> <p>⑤ 職業病、労働災害を防止する方法を理解する</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>評価の観点</th> <th>評価手段・方法</th> <th>評価比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>関心・意欲 態度</td> <td>日常生活から健康に関する話題を知る</td> <td>授業態度</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>思考・判断</td> <td>公衆衛生の基本理念をもとに衛生統計の結果について問題点を見出すことができる</td> <td>小テスト レポート</td> <td>20% 10%</td> </tr> <tr> <td>技能・表現</td> <td>健康とはどのような状態か、自らの言葉で表現することができる</td> <td>レポート</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>知識・理解</td> <td>公衆衛生の定義、基本理念、衛生統計について学び、公衆衛生の基本理念を理解する</td> <td>小テスト</td> <td>40%</td> </tr> </tbody> </table>		評価の観点	評価手段・方法	評価比率	関心・意欲 態度	日常生活から健康に関する話題を知る	授業態度	10%	思考・判断	公衆衛生の基本理念をもとに衛生統計の結果について問題点を見出すことができる	小テスト レポート	20% 10%	技能・表現	健康とはどのような状態か、自らの言葉で表現することができる	レポート	20%	知識・理解	公衆衛生の定義、基本理念、衛生統計について学び、公衆衛生の基本理念を理解する	小テスト	40%
	評価の観点	評価手段・方法	評価比率																		
関心・意欲 態度	日常生活から健康に関する話題を知る	授業態度	10%																		
思考・判断	公衆衛生の基本理念をもとに衛生統計の結果について問題点を見出すことができる	小テスト レポート	20% 10%																		
技能・表現	健康とはどのような状態か、自らの言葉で表現することができる	レポート	20%																		
知識・理解	公衆衛生の定義、基本理念、衛生統計について学び、公衆衛生の基本理念を理解する	小テスト	40%																		
教科書・参考書	<p>テキスト：「製菓衛生師教本（公衆衛生学）」 全国製菓衛生師養成施設協会編 「製菓衛生師全書 和洋菓子・パンのすべて」 日本菓子教育センター</p> <p>参考書：「イラスト 公衆衛生学」 石川哲也 他著 東京教学社 「公衆衛生がみえる」 医療情報科学研究所編 メディックメディア</p>																				
履修条件																					
履修上の注意	テキストは2種類ともに使用します。毎回の授業に2冊とも持参してください																				
オフィスアワー	金曜日の4コマ目（14：50～16：20）																				
備考・メッセージ	公衆衛生学は日常生活の中で耳にする内容を多く取り扱います。新聞やニュースの話題を意識してください																				